

社会医療法人 かりゆし会 ハートライフ地域包括ケアセンター



贈呈理由 省エネ性・経済性に優れた業務用ヒートポンプ給湯機の導入



ハートライフ地域包括ケアセンター

ハートライフ地域包括ケアセンターは、太平洋の中城湾を眺望できる深緑の丘とちゅら海^{*1}に包まれ、チムグクル^{*2}あふれる笑顔のある暮らしができる良好な自然環境の中にある。同センターは、社会医療法人かりゆし会が2015年7月から始めた介護事業で、「その人らしい暮らし」を大切に介護・医療サービスを提供している。ケアセンターの近傍にある同法人が運営するハートライフ病院は、2007年10月に沖縄県知事から「地域医療支援病院」に認定されており、沖縄県中南部東海岸の地域医療の中核病院としての役割を果たしている。

環境性に優れた業務用エコキュート

ハートライフ地域包括ケアセンターは、ネット・ゼロ・エネルギービル実証事業(ZEB)の補助を活用し建設されている。給湯設備の選定には、環境性とエネルギーの有効利用の観点から空気熱を有効利用するヒートポンプ方式を選定。さらには冷媒にCO₂を使用するエコキュートとしたことで地球環境を思いやる給湯設備となった。

また、給湯負荷を割安な夜間で賄うこと

により、ランニングコストの低減と最大電力の抑制にもつながっている。

チムグクルのある介護・医療を目指す

同法人は、「わたしたちは 心と心をつなぐ信頼される医療と介護を目指します」を理念とし、同センターは、①自分や自分の家族がして欲しいと思うケアの提供②いつでも笑顔で親切なケアの提供③利用者の方の個性や楽しみを尊重し、その人らしく笑顔で日常生活を送れるように優しさと温かみのあるケアを提供④医療と介護の連携により、切れ目のない支援を提供⑤職員がやりがいと誇りを持って働ける環境を作る、の五つの基本方針で運営し、「チムグクルあふれる笑顔のある暮らしのサポート」をモットーに日々、利用者及びそのご家族に心のこもったサービスを提供している。

サービス内容としては、「住宅型有料老人ホーム はーとらいふ(102室)」、「デイサービス はーとらいふ(60名定員)」、「訪問看護ステーション はーとらいふ」、「ヘルパーステーション はーとらいふ」、「ケアプランセンター はーとらいふ」の5事業で介護サービスを



給湯設備

展開している。「住宅型有料老人ホーム はーとらいふ」では、その人らしくお過ごし頂けるプライベート空間と共有スペースを確保し、看護師が24時間常駐し、医療依存度の高い方の暮らしをサポートしながら、「彩り豊かな楽しい食事」をテーマに美味しさと安全にこだわったお食事の提供をしている。「デイサービス はーとらいふ」では、日々元気に過ごして頂けるよう、柔道整復師による生活機能の継続・向上を図る個別機能訓練を行い、集団体操やレクリエーションを提供している。同センターは系列医療機関として、ハートライフ病院の他にハートライフクリニックも隣接しており、安心の医療・介護サービスの連携も行っている。

これからも利用者及びそのご家族に対して「笑顔で親切」をモットーに「チムグクル」のある介護・医療を継続していく。

※1.ちゅら:沖縄の方言で「美しい」という意味。

(ちゅら海⇒美しい海)

※2.チムグクル:沖縄の方言で「思いやり」「やさしさ」という意味。

ハートライフ地域包括ケアセンター

所在地:沖縄県中頭郡西原町字小那覇1606
 建築設計:(有)外間建築設計事務所
 建築施工:(株)謝花組
 蓄熱設備設計:大成設備工業(株)
 蓄熱設備施工:大成設備工業(株)
 延床面積:40,110㎡
 竣工:2015年(新設)

■蓄熱設備概要
 業務用エコキュート 40kW×1台(三菱電機)
 貯湯槽:8㎡